

「男女共同参画に関する 市民アンケート調査」 の集計結果が出ました

市では、男女が、互いにその人権を尊重しながら喜びも責任も分かち合い、性別にかかわらず、その個性と能力を十分に発揮することができる男女共同参画社会の実現を目指しています。

本年2月に、市民のみなさんの意識および現状の把握を行うため、「男女共同参画に関する市民アンケート調査」を実施しました。

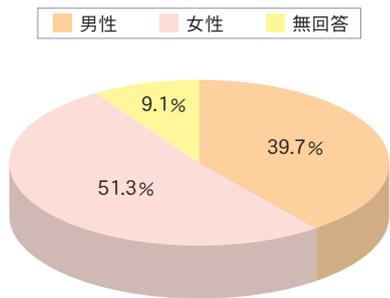
ここでは、その結果の一部をご紹介します。

市民課人権・生活係 ☎ 25-1126

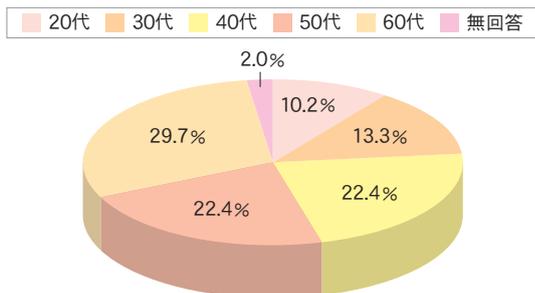
調査の概要

鳥羽市全域の20歳以上の住民基本台帳登録者から1,000人を無作為に選び、353人のかたから回答をいただきました。

性別構成



年齢別構成



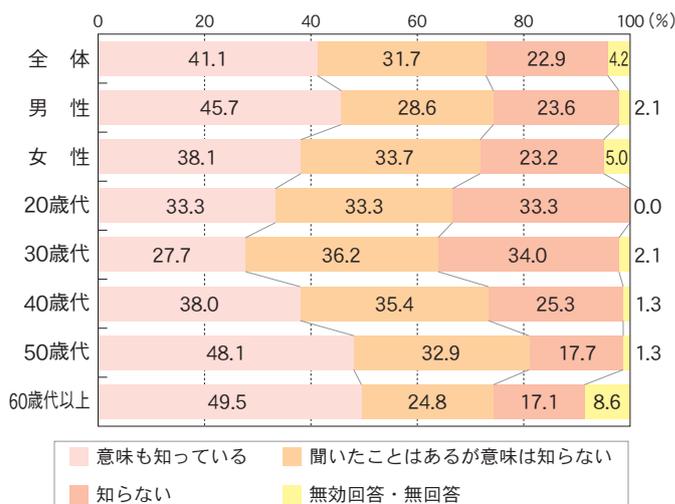
回答者の性別構成は、女性が男性より約12%多くなりました。

年齢別で見ると、年代が高くなるほど回答率が高く、40代から60代の回答が約75%を占めました。

20代、30代の若い世代の回答が少なく、今回のアンケート結果にあまり反映されませんでした。

※調査結果の百分率は、小数点第二位を四捨五入して小数点第一位まで表記したため、合計が100にならない場合があります。

問1 あなたは「男女共同参画」という言葉を知っていますか



問1 「男女共同参画」の認知度

「男女共同参画」という言葉の「意味も知っている」が41.1%であり、「聞いたことはあるが意味は知らない」が31.7%、72.8%の人が耳にしていることとなります。

性別では、男性が女性よりも高く、年代別では、50歳代以上で高く、30歳代以下で低いという結果でした。

今後、認知度を高めていくためにも、より一層の情報発信が重要となり、特に今回認知度の低かった層への働きかけが大切になってきます。

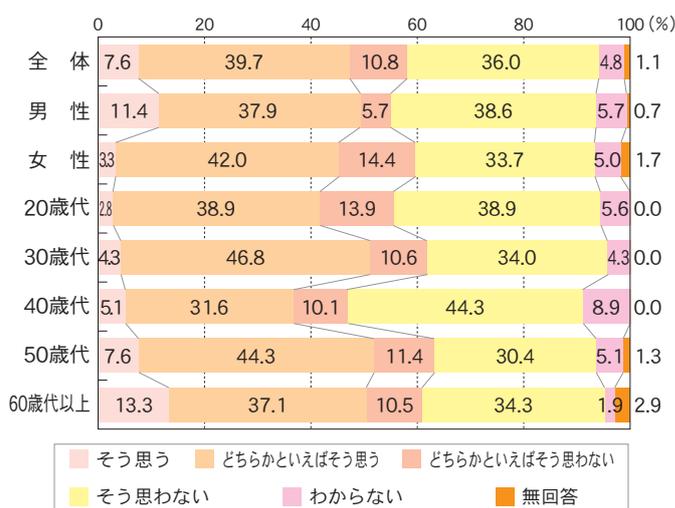
問2 「男は仕事、女は家庭」という考え方

全体で「思う」は47.3%、「思わない」は46.8%であり、ほぼ同じ割合です。

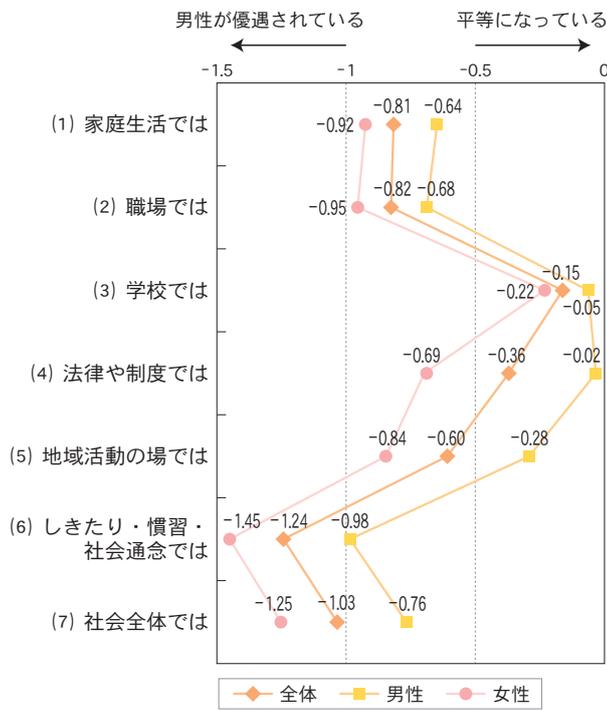
50歳代以上で「思う」傾向が強くなっていて一方で、20歳代、40歳代では「思わない」人が多くなっています。

※「思う」は、選択肢の「そう思う」と「どちらかといえば思う」を合わせたもの、「思わない」は、「そう思わない」と「どちらかといえば思わない」を合わせたものです。

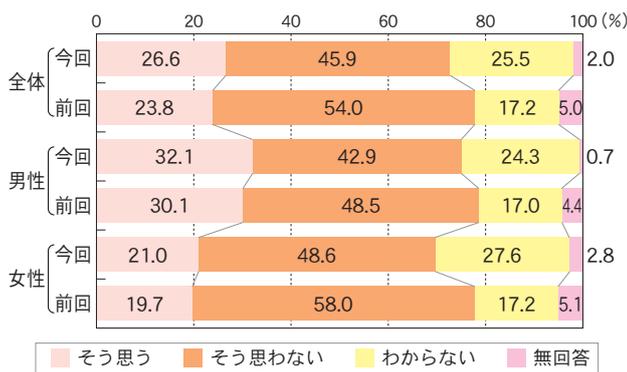
問2 「男は仕事、女は家庭」という考え方をどう思いますか



問3 各分野で男女の地位は平等になっていると思いますか

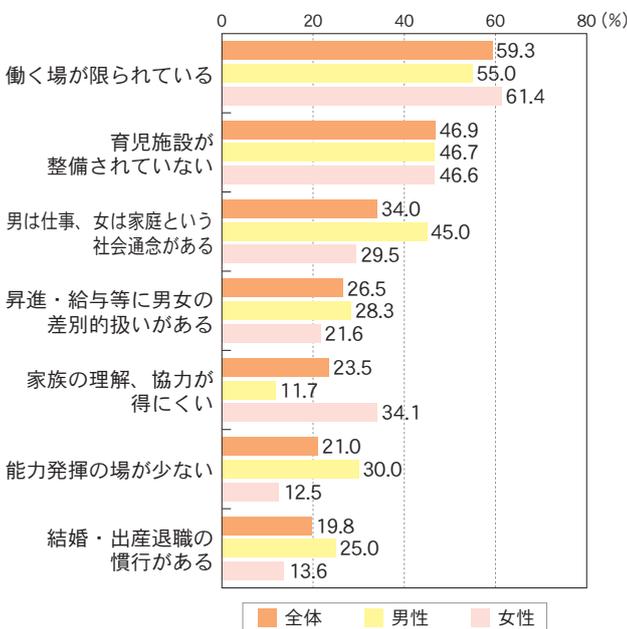


問4 現在の女性は働きやすい状況にあると思いますか



問5 女性が働きやすいと思わない理由は(複数回答)

※女性が働きやすい状況にないと思う人のみに聞いています。(対象者は、全体で162人)



問3 男女の地位の平等

点数化によって項目間の比較をすると、いずれの項目でも女性のほうが『男性が優遇されている』と感じており、「(6)しきたり・慣習・社会通念では」では、特に強く男性が優遇されているとの意識がみられました。

男女間での意識の差が最も大きいのは、「(4)法律や制度では」であり、男性では「(3)学校では」と並んで、ほぼ平等になっていると感じています。女性では男性が優遇されていると感じています。逆に男女間での意識の差が

小さいのは「(3)学校では」でした。

※点数化は、各分野で男女の地位が平等になっているかについて、「女性が優遇されている」を2点、「やや女性が優遇されている」を1点、「平等になっている」を0点、「やや男性が優遇されている」を-1点、「男性が優遇されている」を-2点として計算し、指標としています。

問4 現在の女性は働きやすい状況にあるか

「そう思う」が26.6%に対し、「そう思わない」が約2倍の45.9%となつていますが、

「わからない」も25.5%と多くなつています。

平成17年度に行った前回の調査に比べ、「そう思わない」は8.1ポイント下がっており、改善傾向がみられますが、「そう思う」の伸びは2.8ポイントにとどまっています。性別で見ると、「そう思う」と「そう思わない」の差が、男性で10.8ポイントなのに、女性では27.6ポイントに対し、男女間で開きがみられました。

前回の調査と比べ、女性で「わからない」と答えた人が大きく増えています。

問5 女性が働きやすいと思わない理由

男女ともに、多くの人が「働く場が限られている」、「育児施設が整備されていない」を挙げています。

女性では「家族の理解、協力が得にくい」が多い一方で、男性では「男は仕事、女は家庭という社会通念がある」が多いなど、男女間で意識の差が生じています。

**みなさんの声を
お寄せください**

以上が「男女共同参画に関する市民アンケート調査」集

計結果の一部です。すべての結果については、市民課窓口、または市ホームページ(アドレスは最終ページに掲載)でご覧いただけます。

なお、このアンケート調査の結果は、平成21年度以降に策定予定である「鳥羽市男女共同参画基本計画」の基礎資料として、活用していきます。男女共同参画について、みなさんのご意見をお待ちしています。電話かファクス(☎264325)、Eメール(✉simin@city.toba.nie.jp)で、市民課人権・生活係へお寄せください。